

りあん支援プログラム					
事業所名	りあんkidsスポーツクラブ	種別	児童発達支援・放課後等デイサービス	所在地	令和7年 1月 15日
法人(事業所)理念	<p>「こどもの可能性を最大限に伸ばす」</p> <p>【夢】社会、地域との繋がり 生活力の向上を第一に誰もが夢や目標を持ちそれらに向かって一歩踏み出せる組織創りをします。</p> <p>【共育】一人ひとりの個性を大切に障がいや発達の違いが気になるお子さまたちと「共に学び」「共に育つ」共育の場を創造します。</p> <p>【貢献】地域福祉の向上と様々な児童福祉のニーズに対応するべく関係機関と連携し地域福祉の推進に貢献します。</p>				
支援方針	<p>ソーシャルスキルトレーニング(SST)…コミュニケーションや、指示の理解、判断することや自分の行動をコントロールする事が苦手など、集団生活に欠かせないスキルを身につけるため、活動プログラムの中に最適なトレーニングを取り入れます。</p> <p>空間認知…物にぶつかると、置きやすく転びやすい、運動が苦手、立体把握が出来ないなど空間認知の理解が苦手なお子さまに、物事の想像力を働かせる、図形絵を描く、アスレチックや公園の遊具で遊ぶなどのトレーニングを取り入れます。</p> <p>ことばの練習…発語が少ない・発音が不明瞭・会話がかみ合わないなど言葉やコミュニケーションに不安があるお子さまに視覚的支援を活用し言葉の練習を行います。お家でも継続した関わりをしていただけるよう、提案も行います。</p>				
営業時間	8時 00分～18時 00分	送迎実施の有無	あり	なし	
営業日	月曜日～土曜日				
休館日	日曜日・祝日・お盆休み(8/13～8/15)・年末年始休み(12/29～1/3)				
サービス提供時間	(児童発達支援) 10:00～15:00 (放課後等デイサービス) 平日14:30～17:30 土曜日・長期休校日10:00～15:00				
本人支援	健康・生活	<p>心身の健康や生活に関する領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の維持・改善</li> <li>生活のリズムや生活習慣の形成</li> <li>基本的な生活スキルの獲得</li> </ul> <p>健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、ADLスキル獲得を支援します。</p> <p>(具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活動作に関わる支援(手洗い、排泄、更衣動作)</li> <li>持ち物の管理(荷物整理)</li> <li>マナーやルールを知る。</li> </ul> <p>健康な心と体を育むお手伝いをします。意思表示が困難であるお子さまたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう支援します。食事、睡眠、排泄、更衣など、基本的な生活リズムを身につけ、安全な生活をお子さま自身で送れるよう練習を重ねます。</p>			
	運動・感覚	<p>運動や感覚に関する領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢と運動・動作の向上</li> <li>姿勢と運動・動作の補助手段の活用</li> <li>保有する感覚の総合的な活用</li> </ul> <p>さまざまな身体感覚や感覚を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。</p> <p>(具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感覚統合</li> <li>サーキット</li> <li>歩行訓練(リトミック)</li> <li>マンツーマン水泳運動療育(7月～10月)</li> </ul> <p>正しい姿勢の保ち方を身につけ、運動機能、筋力の向上を図ります。公園など遊具遊びの提供、バランスボールやサーキットトレーニング、鬼ごっこ遊びなどを通じ筋力や手の感覚を鍛えます。また、感覚過敏、鈍麻のあるお子さまにも合わせ、過ごしやすい環境設定を行いながら支援します。</p>			
	認知・行動	<p>認知と行動に関する領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知の発達と行動の習得</li> <li>空間、時間、数等の概念形成の習得</li> <li>対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得</li> </ul> <p>空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。</p> <p>(具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空間認知</li> <li>文字や数字</li> <li>概念の形成</li> <li>認知行動療法</li> </ul> <p>視覚、聴覚、触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。小麦粘土やスライム、時計などで学ぶ概念、畑の土や育てた野菜、収穫、品種、大きさ、色、形や重さ、成長の違いを一緒に考えます。</p>			
	言語・コミュニケーション	<p>言語・コミュニケーションの獲得に関する領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語の形成と活用</li> <li>言語の受容及び表出</li> <li>コミュニケーションの基礎的能力の向上</li> <li>コミュニケーション手段の選択と活用</li> </ul> <p>要求、模倣、注目、追視、円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。</p> <p>(具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言葉遊び(言葉覚えて、声に出す)</li> <li>文字の読み書き</li> <li>応用行動分析(ABA)</li> <li>指差し、身振り、サインなど。</li> </ul> <p>言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。</p>			
人間関係・社会性	<p>人との関わりに関する領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他者との関わり(人間関係)の形成</li> <li>自己理解と行動の調整</li> <li>仲間づくりと集団への参加</li> </ul> <p>順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。</p> <p>(具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SST(ルールやマナーの経験、合図で〇する練習)</li> <li>ごっこ遊び(協同遊び、根拠遊び)</li> </ul> <p>集団活動への参加や余暇の遊びの中で信頼関係の築き方を学びます。不適切な行動には注目せず、適切な行動を促す支援をします。お子さまたちの様子を伺いながら協調性や思いやりを育むお手伝いをします。また、公共施設、市内巡り、買い物支援など、人との関わりや活動を通して、人間関係、社会性を身につけ、自立に向けた練習を実践的に学びます。</p>				
家族支援	<p>家族に対して障害の特性や発達の各段階に応じたお子さまの「育ち」や「暮らし」を安定させることを基本に置き、保護者様の思いを尊重し、保護者様に寄り添いながら丁寧な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族から相談に対する適切な助言やアタッチメント形成(愛着行動)などへの支援。</li> <li>家庭の子育て環境の整備</li> <li>関係各機関との連携による支援</li> </ul>	移行支援	移行に向けての意向調査、情報提供及び情報収集。保育園(所)、幼稚園、小学校の見学、個別サポート書類の作成など。		
地域支援・地域連携	<p>筑豊緑地プールの定期利用、市内の図書館利用、おやつ買い、各地域開催のイベント参加など、事業所以外の場所で過ごす中で、施設を利用する時のマナーやお店の人に対する接し方を学んで頂きます。</p>	職員の質の向上	<p>外部講師研修会：グループ内事業所の全職員を対象とし、外部講師を招いて講演会を行っている。研修会への参加：県や市で開催されている研修会へ、各担当の職員が参加するようにしている。(救急救命、虐待防止、苦情解決、ヤングケアラー、その他)</p>		
主な行事等	避難訓練(火事、地震、不審者対策)、初詣、節分、雑煮作り、さつまいもの苗植えと収穫、夏祭り(親子参加)、ハロウィン週間、クリスマス会				